



郡中学校通信 No2

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R 3. 4. 9 発行 文責 校長 松崎大樹



春爛漫の中で「令和3年度 職員着任式・第1学期始業式」を開催しました!



担任の先生や学級の新メンバーが発表される等、春の新生活の中で、新しい出会いが始まっています。

校庭の春の花々が咲き誇る中、4月6日(火)、着任式の後、令和3年度第1学期始業式を開催しました。新3年生233名、新2年生225名が、それぞれの希望や期待を胸に登校し、久しぶりに生徒達の笑い声と笑顔が学校に戻ってきました。

ただ、中には、不安に押しつぶされそうになりながらもなんとか登校してきてくれた生徒もいると思います。どの生徒にとっても、安心感と明日への希望を持てる学校を、先生方と共に作り上げていかなければならないと、改めて思ったところで。全ての生徒にとって、良いスタートが切れる「春」であることを願っています。

さて、3名の生徒代表が、着任式での歓迎の挨拶と、始業式における新学期に向けての決意をしっかりと述べてくれました。一部抜粋して掲載させていただきます。ご一読ください。

なお、新しく着任されました先生方については、別紙にてご紹介させていただきました。今後とも、引き続き、本校教育活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。



令和3年度着任式 新しく13名の先生方が着任されました。



歓迎の挨拶
3年 宮崎末那さん



生徒代表挨拶
2年 向井祐貴さん



生徒代表挨拶
3年 川下華凜さん

着任式「歓迎の挨拶」

着任された先生方、ようこそ郡中学校へ! 郡中学校は、男女仲良く、明るい生徒が多い学校です。また、学校行事にも生徒一人一人が本気で取り組んでいます。特に、合唱には力を入れており、クラスが丸となって練習に取り組み、素晴らしい合唱をつくり上げることができました。さらに、部活動でも、たくさんの生徒が意欲的に活動し、良い成績を数多く残しています。今後も、コロナ禍でいろいろな制限が続くかもしれませんが、着任された先生方との出会いに感謝し、郡中の新しい伝統を一緒につくっていききたいと思っています。これからもよろしくをお願いします。

3年 宮崎末那

始業式生徒代表挨拶「2年生での抱負」

2年 向井祐貴

僕の2年生での目標は3つあります。

1つ目は、宿題に加えて、教科の予習、復習を十分にすることです。1年生の時は、宿題をしたらそれで終わり、きちんと授業の予習と復習ができていませんでした。2年生では、3年生での受験を意識して、家庭学習を充実させて予習復習に取り組んでいこうと思います。

2つ目は、2年生として3年生を支え、1年生のお手本になれるよう頑張るといことです。2年生となった今年は、体育大会や合唱コンクールなどの行事で3年生と協力しながら学校を盛り上げていきたいと思っています。

3つ目は、自分のことだけでなく、周りの人たちに気を配ることができるようになることです。自分のことをしっかりと行いながら、学級や部活動で集団の一員として集団を良い方向へ向かっていけるように声かけなどを行いたいと思います。

最後に、2年生では楽しい学校行事がたくさんあります。この2年生での感動を将来いい思い出として語り合えるような最高の2年生生活を送っていきたく思います。

始業式生徒代表挨拶「三年生になって」

3年 川下 華凜

昨年度はコロナ禍もあって、あっという間に過ぎていき、いよいよ三年生になりました。延期になった修学旅行も6月に行われる予定であり、昨年よりも仲間と協力する場面が多くあると思います。そんな郡中学校の最高学年である三年生で、私は二つのことを頑張っています。

一つ目は、受験勉強です。私は進学を考えているので、自分が希望する高校へ行くためにも、今まで以上に勉強していく必要があります。その中でも、学習したその日に復習を行ったり、自分の苦手分野を徹底して学習したりと、努力を重ねていき、それを本番での自信につなげていきたいです。

二つ目は、「積極性」を持つことです。昨年、私は、授業中の発表を誰かするだろうと思って、人任せにしていたことがありました。だから、授業中の発表など、自分の苦手なことにも積極的に挑戦していきたいです。

二年生のみなさん、後輩を持つことは自分の成長にもつながるので、後輩には自分のわかることは積極的に教えてください。

三年生のみなさん、私たちの昨年度の学年目標は「成長の瞬間、志を持って行動」でした。今年は、そこからさらにステップアップし、自分の進みたい道を歩むためにも、お互いを高め合っていくような学年を作っていきましょう。



令和3年4月7日(水) 第75回入学式を開催しました！ 214名の新入生のみなさんご入学おめでとうございます。 チーム郡の一員として、しっかり頑張っていきましょう！



色鮮やかな花々が野山に咲き始め、木々の緑が柔らかな色合いを見せ始めている春の良き日、大村市立郡中学校の一年生として214名が入学しました。改めて、新入生の皆さん、並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。残念ながらコロナ感染予防対策として、来賓の皆様や2・3年生の入学式への参加はできませんでしたが、2・3年生にもリモートで入学式の様子を同時配信する中で、厳かな中にも、心温まる入学式が開催できたことを大変嬉しく思っています。そして、豊かな才能を持ち、未来への可能性を秘めた、活力あふれる新入生の入学を先生方・生徒たちと共に、本当に楽しみに待っていました。これから始まる中学校生活の3年間は、子供から大人へ心も身体も大きく変容する重要な時期であり、この3年間の学びと頑張りが、みなさんの才能や可能性を大きく引き出し、輝かせてくれると共に、みなさんの大切な将来の生活を方向付ける進路選択にしっかりとつながっていくのです。

保護者の皆様が、これまで大切に、愛情を持って育てられたお子様をお預かりするという大切な責任を果たすため、私ども職員一同全力を挙げて日々の教育活動に邁進する決意であります。今後とも、学校と家庭が協力して、生徒達のより良い教育環境を構築できますよう、保護者の皆様におかれましては、本校教育活動に対しご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



黒板アートは、2・3年生の美術部員で心を込めて制作しました！



第75回入学式「思い出のアルバム」



新しいクラスで集まってください！



美術部制作黒板アートでお出迎えです。



凛とした雰囲気の入學式会場



緊張の中、入学生入場です。



214名の入学を許可します！



歓迎の言葉 生徒会長 西村南一紀さん



新入生代表の言葉 朝長小百合さん



最後はみんなで記念撮影です！

歓迎の言葉 3年 西村南一紀

みなさんが元気よく堂々と返事する姿を見て、私も2年前、みなさんと同じように返事をした日のことを思い出します。真新しい制服に腕を通し「これからやるぞ」と期待する気持ち。初めてのことや慣れない環境に「やっつけていけるだろうか」と不安になる気持ち。様々な気持ちが入り交じっていました。みなさんもきっと同じ思いでしょう。しかし、心配はいりません。いつも私たちのことを考えてくださる先生方。そして、優しくサポートする私たち上級生がいます。そのような中で、自分らしさを出せるようになり、不安な気持ちも少しずつ消えていき、学校生活が楽しくなってくるはず。コロナ禍で、なかなか交流できない現状もありますが、私たちは、できるだけ多くみなさんとふれあい、サポートしていきたいです。中学校で過ごす3年間は、自分を心身共に大きく、そして強く成長させる大切な期間です。人生においても、次のステップを踏むための土台を作る重要な期間といえるでしょう。そんな大切な中学校生活がスタートしました。自分自身を信じて、少しずつでもいい、一歩一歩確実に進んでいきましょう。みなさんとともに歩みながら、充実した毎日を送ることを楽しみにしています。

新入生代表の言葉 1年 朝長小百合

本日は、諸先生方に温かく見守られる中、このような素晴らしい入学式を開いていただき、本当にありがとうございます。真新しい制服を身につけると、今日から中学生になるという実感がわいてきます。中学校生活に対する不安な気持ちもありますが、今は、ワクワクした気持ちでいっぱいです。私は、松原小学校でたくさんの経験をしてきました。その中でも、心に残っているのが、6年生までの運動会の応援合戦です。コロナウイルスが流行している中、運動会を少しでも盛り上げ、学校を元気に笑顔にできるよう自ら進んで応援団長になりました。そして、みんなと協力し、優勝することができました。この経験を生かして、郡中学校の教育目標である「自ら行動、達成して感動!」につなげていきたいです。これから始まる中学校生活では、小学校にはなかった科目や部活動、生徒会活動があると聞いています。私は将来、バレーボール選手になるという夢があります。だから、部活動はバレーボール部に入り、何事にも一生懸命取り組み、一つ一つ技術を向上させて、夢の実現を目指します。まだまだ、未熟な私達です。これから中学校生活の中で、先生方や先輩方にご迷惑をおかけすることがあると思います。そのときは、どうぞご指導をお願いします。感謝の気持ちを忘れず、郡中学校の生徒としての自覚を持ち、一歩前へ、前進することを誓います。

※歓迎の言葉、新入生代表の言葉を、抜粋して掲載しています。ご一読ください。